



【見通しは安心！未来につながるスケジュール】

新学期が始まって一か月が経過しました。子どもたちは、自分と先生や友達がいる教室に安心できる自分の居場所を見つけたようで、教室には笑顔とあたたかい言葉が溢れています。

参観日のときに教室を見ていただきましたが、どの教室にもスケジュールが提示されています。初めての教室、初めて出会う集団…いろんな初めての戸惑う中で、「次に何をするか」を理解しやすくする手掛かりとして効果的な支援ツールとなっています。ご家庭では、一日のルーティンが決まっていることが多いため必要ないかもしれませんが、学校では時間割があって毎日同じ学習があるとは限らないですし、運動会の練習が始まればいつもと違う動きになることもあります。そのため、学校で気を付けているのは、大人の都合で子どもたちを動かすための「やらされリスト」にならないようにすることです。スケジュール通りに行動したら、子どもたちが安心できる、することが分かる、良いことがあることを実感できるように、給食や遊びなど、「やりたい」「好き」と思える活動をスケジュールたくさん入れていく工夫をしています。最初からスケジュールの良さを分かって自分で使える人もいますし、まだ「これは何？」から始まる人もいます。その場合は、短い予定で、数を少なくしたり、段階的にわかりやすい短い言葉を添えたりしながら「スケジュールに沿って活動したら良いことがあった」経験を繰り返しています。そして、スケジュールを進めるたびに「終わった」「できた」達成感が積み重なるように「できたね」「すごいね」と声を掛けるようにしています。スケジュールを活用することを好きになってほしいと思っています。

スケジュールは、予定変更を伝えるときの大きな助けになりますし、やがては自分で選択したり、予定を立てたりすることにつながっていきます。将来、スケジュール帳やアプリを活用して、自分で予定を調節したり、「楽しみ」を設定したりしながら自立と豊かな社会参加につながってほしいと思い、丁寧に指導しています。 （校長 金島 一顯）

4/28（火）の参観日にPTA総会が行われ、本校の「教育支援」を充実させる役割の特別支援教育コーディネーター（Co.）とスクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）がご挨拶いたしました。

【特別支援教育コーディネーター（Co.）について】

本校には2名（^{おさだ}長田、黒川）のCo.がいます。全校の全ての児童生徒や保護者の方々のお力になれたらと考えています。普段から、担任の先生方としっかり連絡や相談をさせていただいていることと思いますが、「担任以外の先生とも話してみたい」「いろいろな先生からの考えを聞いてみたい」等、きっかけは些細なことでもよいので、気軽に声を掛けてください。人と繋ぐ役割を大切に協力し、児童生徒、保護者の皆さんが安心して毎日の生活を送ったり、将来に向けて必要な力を付けたりするお手伝いをさせていただきます。

【スクールカウンセラー（SC）について】

今年度のスクールカウンセラーは、尾崎 絵里子先生です。年9回（4・8・3月を除く毎月）、本校にて相談する時間を設けています。来校日等はさくら連絡網でお知らせいたしますので、相談を希望される方はぜひお申し込みください。

【スクールソーシャルワーカー（SSW）について】

今年度のスクールソーシャルワーカーは、田中 志野先生です。学校や様々な関係機関と連携してお子様やご家庭をサポートしてまいります。活用を希望される場合は、まず、担任にご相談ください。